

<u>科目名</u>	<u>科目担当代表教員</u>	<u>ページ数</u>
日本語基礎 I	宍戸 宏美	2
日本語基礎 I	宍戸 宏美	16
日本語基礎 II	宍戸 宏美	30
日本語基礎 II	宍戸 宏美	44
文法・読解 I	宍戸 宏美	58
文法・読解 I	宍戸 宏美	72
文法・読解 II	宍戸 宏美	86
文法・読解 II	宍戸 宏美	100
文法・読解 III	宍戸 宏美	114
文法・読解 III	宍戸 宏美	128
文法・読解 IV	宍戸 宏美	142
文法・読解 IV	宍戸 宏美	156
聴解・会話 I	宍戸 宏美	170
聴解・会話 I	宍戸 宏美	184
聴解・会話 II	宍戸 宏美	198
聴解・会話 II	宍戸 宏美	212
聴解・会話 III	宍戸 宏美	226
聴解・会話 III	宍戸 宏美	240
聴解・会話 IV	宍戸 宏美	254
聴解・会話 IV	宍戸 宏美	268
作文 I	青 晴海	282
作文 I	青 晴海	296
作文 II	青 晴海	310
作文 II	青 晴海	324
日本事情 I	山森 栄美	338
日本事情 I	山森 栄美	347
日本事情 II	金子 翔拓	356
日本事情 II	金子 翔拓	365

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		日本語基礎 I				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

学部の授業を受講する上で基礎的な語彙・漢字を身につけるための科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が学生生活及び日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通・読み書きができるようにするための語彙力を養成する。

到達目標

生活・仕事・留学で使われる、身近で基礎的な漢字約200個を覚え運用できるようにする。

授業の方法

直接法による対面授業
グループワーク
スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で日本語教師として約3年勤務した経験を活かし授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で実施する確認テストを精査し、重要な部分は都度授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	オリエンテーション 漢字の成り立ち		
担当教員			
第2回	漢字の成り立ち		既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第3回	第6課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第4回	第6課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第5回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第6回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第7回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第8回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第9回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第10回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第11回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第12回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第13回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第14回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第15回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第16回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第17回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第18回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第19回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第20回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第21回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第22回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第23回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第24回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第25回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第26回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第27回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第28回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第29回	第23課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第30回	第23課 まとめ	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 確認テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
北海道大学出版会 日本語学習者のための漢字634		
参考文献		

履修条件・留意事項等
語学の授業のため出席率80%以上が条件
備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		日本語基礎 I 《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美、高岡 哲子						

授業の位置づけ

学部の授業を受講する上で基礎的な語彙・漢字を身につけるための科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生在が学生生活及び日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通・読み書きができるようにするための語彙力を養成する。

到達目標

生活・仕事・留学で使われる、身近で基礎的な漢字約200個を覚え運用できるようにする。

授業の方法

直接法による対面授業
グループワーク
スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で日本語教師として約3年勤務した経験を活かし授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で実施する確認テストを精査し、重要な部分は都度授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

<p>第1回</p>	<p>オリエンテーション 漢字の成り立ち</p>		
<p>担当教員</p>			
<p>第2回</p>	<p>漢字の成り立ち</p>		<p>既習漢字の読み・書き練習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第3回</p>	<p>第6課</p>	<p>新出漢字の読み・書き練習 45分</p>	<p>既習漢字の読み・書き練習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第4回	第6課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第5回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第6回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第7回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第8回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第9回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第10回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第11回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第12回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第13回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第14回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第15回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第16回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第17回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第18回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第19回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第20回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第21回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第22回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第23回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第24回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第25回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第26回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第27回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第28回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第29回	第23課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第30回	第23課 まとめ	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 確認テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
北海道大学出版会 日本語学習者のための漢字634		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		日本語基礎Ⅱ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

学部の授業を受講する上で基礎的な語彙・漢字を身につけるための科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での学生生活を送るうえで、日常生活で目にする漢字を含む語彙・情報を適切に活用・理解できる能力を養成する。

到達目標

日常生活に必要な漢字約300個を覚え運用できるようにする。
日本語基礎 I で既習の漢字が含まれる文章を読んで正確に理解でき、メールやレポート等自作の文章の中で適切に使用することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
グループワーク
スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で日本語教師として約3年勤務した経験を活かし授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で実施する確認テストを精査し、重要な部分は都度授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	第24課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第2回	第24課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第3回	第25課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第4回	第25課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第5回	第26課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第6回	第26課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第7回	第27課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第8回	第27課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第9回	第28課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第10回	第28課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第11回	第29課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第12回	第29課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第13回	第30課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第14回	第30課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第15回	第31課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第16回	第31課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第17回	第32課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第18回	第32課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第19回	第33課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第20回	第33課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第21回	第34課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第22回	第34課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第23回	第35課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第24回	第35課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第25回	第36課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第26回	第36課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第27回	第37課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第28回	第37課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第29回	第38課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第30回	第38課 まとめ	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 確認テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
北海道大学出版会 日本語学習者のための漢字634		
参考文献		

講師が作成したプリントを適宜配布

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		日本語基礎Ⅱ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

学部の授業を受講する上で基礎的な語彙・漢字を身につけるための科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が学生生活及び日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通・読み書きができるようにするための語彙力を養成する。

到達目標

生活・仕事・留学で使われる、身近で基礎的な漢字約200個を覚え運用できるようにする。

授業の方法

直接法による対面授業
グループワーク
スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で日本語教師として約3年勤務した経験を活かし授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

授業内で実施する確認テストを精査し、重要な部分は都度授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	オリエンテーション 漢字の成り立ち		
担当教員			
第2回	漢字の成り立ち		既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第3回	第6課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第4回	第6課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第5回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第6回	第7課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第7回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第8回	第10課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第9回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第10回	第11課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第11回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第12回	第12課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第13回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第14回	第14課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第15回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第16回	第15課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第17回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第18回	第17課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第19回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第20回	第18課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第21回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第22回	第19課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第23回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第24回	第20課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第25回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第26回	第21課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第27回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			

第28回	第22課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第29回	第23課	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
第30回	第23課 まとめ	新出漢字の読み・書き練習 45分	既習漢字の読み・書き練習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 確認テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
北海道大学出版会 日本語学習者のための漢字634		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解 I				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

大学進学後に必要な読解力を身につけるために必要な文法を学ぶ科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から出来事や気持ちを正しく理解しコミュニケーションを取るため、また、様々な文献や資料から正しく内容を把握し思考するために必要な文法力を身につける。

到達目標

丁寧体、普通体、敬語等を理解し、文章中の登場人物の関係性や誰が何をするのかを読み取ることができる
 メモやメッセージ等の文章で使われている文法から、文章の意図や指示を読み取ることができる
 文章構成の差を認識することができる。(原因と結果、問題とその解決策の提示等)

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	日本語の文構造		復習 45分
担当教員			
第2回	2課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第3回	2課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第4回	3課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第5回	4課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第6回	4課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第7回	5課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第8回	5課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第9回	6課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第10回	6課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第11回	7課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第12回	7課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第13回	8課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第14回	8課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第15回	9課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第16回	9課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第17回	10課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第18回	10課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>11課 助詞・副詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>11課 指示語・自動詞他動詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>～てくる／～ていく た形／～たことがある</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>～ている／～である</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>「そうだ」伝聞／様態</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>受身形</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第25回	使役形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第26回	使役受身形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第27回	授受動詞	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第28回	敬語「～ございます／～でございます」「申し上げます／～と申します」「場所に伺います／人に伺います」	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第29回	敬語「ご覧になります／ご覧に入れます」「～てください／お～ください」「お～になります／お～します」	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第30回	まとめ	新出文法の予習 45分	
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 ジャパンタイムズ出版 初級から中級への日本語ドリル 文法		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解 I 《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宋戸 宏美、高岡 哲子						

授業の位置づけ

大学進学後に必要な読解力を身につけるために必要な文法を学ぶ科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から出来事や気持ちを正しく理解しコミュニケーションを取るため、また、様々な文献や資料から正しく内容を把握し思考するために必要な文法力を身につける。

到達目標

丁寧体、普通体、敬語等を理解し、文章中の登場人物の関係性や誰が何をするのかを読み取ることができる
 メモやメッセージ等の文章で使われている文法から、文章の意図や指示を読み取ることができる
 文章構成の差を認識することができる。(原因と結果、問題とその解決策の提示等)

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	日本語の文構造		復習 45分
担当教員			
第2回	2課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第3回	2課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第4回	3課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第5回	4課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第6回	4課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第7回	5課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第8回	5課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第9回	6課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第10回	6課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第11回	7課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第12回	7課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第13回	8課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第14回	8課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第15回	9課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第16回	9課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第17回	10課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第18回	10課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>11課 助詞・副詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>11課 指示語・自動詞他動詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>～てくる／～ていく た形／～たことがある</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第22回	～ている／～である	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第23回	「そうだ」伝聞／様態	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第24回	受身形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第25回	使役形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第26回	使役受身形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第27回	授受動詞	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第28回</p>	<p>敬語「～ございます／～でございます」「申し上げます／～と申します」「場所に伺います／人に伺います」</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第29回</p>	<p>敬語「ご覧になります／ご覧に入れます」「～てください／お～ください」「お～になります／お～します」</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第30回</p>	<p>まとめ</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	
<p>担当教員</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 ジャパンタイムズ出版 初級から中級への日本語ドリル 文法		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解Ⅱ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・漢字・文法や読解文法Ⅰで学んだ文法を活用して文章を読解するための科目であり、大学進学後に必要となる読解力を養成する科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から気持ちを読み取る力やニュースや教科書等の資料の中から内容を正しく理解する力、要約する力を身につける。

到達目標

日常的なトピックの短い文章が理解でき対応できる
 簡単な言葉で表現された規則や指示を理解し対応できる
 手紙やメール、メッセージが理解でき指示通りに対応できる
 広告、施設案内等を見て、必要な情報を見つけることができる

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

各課ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	プレテスト		復習 45分
担当教員			
第2回	省略・指示詞・理由	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第3回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第4回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第5回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第6回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第7回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第8回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第9回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第10回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第11回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第12回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

<p>第13回</p>	<p>理由や原因を表す表現</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>気持ちがわかる表現</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>体験文(中文)</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第16回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第17回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第18回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第19回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第20回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第21回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第22回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第23回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第24回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第25回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第26回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第27回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第28回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第29回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
第30回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
スリーエーネットワーク 初級で読めるトピック25		
参考文献		

講師が作成したプリントを適宜配布

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解Ⅱ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宋戸 宏美、高岡 哲子						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・漢字・文法や読解文法Ⅰで学んだ文法を活用して文章を読解するための科目であり、大学進学後に必要となる読解力を養成する科目である。

授業の概要

外国人留学生在日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から気持ちを読み取る力やニュースや教科書等の資料の中から内容を正しく理解する力、要約する力を身につける。

到達目標

日常的なトピックの短い文章が理解でき対応できる
 簡単な言葉で表現された規則や指示を理解し対応できる
 手紙やメール、メッセージが理解でき指示通りに対応できる
 広告、施設案内等を見て、必要な情報を見つけることができる

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

各課ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	プレテスト		復習 45分
担当教員			
第2回	省略・指示詞・理由	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第3回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第4回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第5回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第6回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第7回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第8回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第9回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第10回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第11回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第12回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第13回	理由や原因を表す表現	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第14回	気持ちがわかる表現	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第15回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第16回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第17回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第18回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第19回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第20回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第21回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第22回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第23回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第24回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第25回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第26回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第27回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第28回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第29回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
第30回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
スリーエーネットワーク 初級で読めるトピック25		
参考文献		

講師が作成したプリントを適宜配布

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解Ⅲ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

大学進学後に必要な読解力を身につけるために必要な文法を学ぶ科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活を送るうえで、様々な文献や資料から正しく内容を把握し思考するために必要な文法力を身につける。

到達目標

取り扱い説明書等を読んで指示に従うことができる。
 気持ちや状況、関係性に合わせて正しく文法を使い分けることができる。
 情報検索や論説文、ニュース等で使われる表現がわかり、正しく読み取ることができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	文法・読解 I II の復習	文法・読解 I II の語彙・文法の復習 45分	授業内容の復習 45分
担当教員			
第2回	文法・読解 I II の復習	文法・読解 I II の語彙・文法の復習 45分	授業内容の復習 45分
担当教員			
第3回	1課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第4回	1課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第5回	～ていく／～てくる	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第6回	2課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第7回	2課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第8回	受身／使役／使役受身／～せてもらう	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第9回	3課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第10回	3課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第11回	4課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第12回	4課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第13回	5課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第14回	5課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第15回	確認テスト	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第16回	確認テスト	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第17回	6課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第18回	6課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第19回	7課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第20回	7課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第21回	8課	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第22回	8課	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第23回	9課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第24回	9課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第25回	10課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第26回	10課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第27回	11課(1)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第28回	～がち／～気味	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第29回	11課(2)	学習文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第30回	まとめ	学習文法の予習 45分	
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク出版 TRY! 日本語能力試験 N3 ジャパンタイムズ出版 初級から中級への日本語ドリル 文法		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解Ⅲ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

大学進学後に必要な読解力を身につけるために必要な文法を学ぶ科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から出来事や気持ちを正しく理解しコミュニケーションを取るため、また、様々な文献や資料から正しく内容を把握し思考するために必要な文法力を身につける。

到達目標

丁寧体、普通体、敬語等を理解し、文章中の登場人物の関係性や誰が何をするのかを読み取ることができる
 メモやメッセージ等の文章で使われている文法から、文章の意図や指示を読み取ることができる
 文章構成の差を認識することができる。(原因と結果、問題とその解決策の提示等)

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	文法 I II の復習	既習文法の復習	復習 45分
担当教員			
第2回	2課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第3回	2課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第4回	3課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第5回	4課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第6回	4課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第7回	5課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第8回	5課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第9回	6課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第10回	6課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第11回	7課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第12回	7課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第13回	8課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第14回	8課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第15回	9課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第16回	9課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第17回	10課(1)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第18回	10課(2)	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>11課 助詞・副詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>11課 指示語・自動詞他動詞</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>～てくる／～ていく た形／～たことがある</p>	<p>新出文法の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第22回	～ている／～である	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第23回	「そうだ」伝聞／様態	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第24回	受身形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第25回	使役形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第26回	使役受身形	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第27回	授受動詞	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

第28回	敬語「～ございます／～でございます」「申し上げます／～と申します」「場所に伺います／人に伺います」	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第29回	敬語「ご覧になります／ご覧に入れます」「～てください／お～ください」「お～になります／お～します」	新出文法の予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第30回	まとめ	新出文法の予習 45分	
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 ジャパンタイムズ出版 初級から中級への日本語ドリル 文法		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解Ⅳ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・漢字・文法や読解文法Ⅲで学んだ文法を活用して文章を読解するための科目であり、大学進学後に必要となる読解力を養成する科目である。

授業の概要

外国人留学生が日本での学生生活を送るうえで、様々な文章から内容を正しく理解する力、心情や重要事項を読み取る力、要約する力を身につける。

到達目標

新聞や雑誌、統計資料等を読んで概要を理解でき、説明することができる。
 提示された議論の筋道がある程度理解でき、自分の考えを持つことができる。
 メールやメッセージ、随筆、小説等の文章を読み、出来事や感情を正しく理解し説明できる。
 募集要項や指示書等を読み、適切に対応できる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

各課ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	プレテスト	既習語彙・文法の復習 45分	復習 45分
担当教員			
第2回	省略・指示詞・理由	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第3回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第4回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第5回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第6回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第7回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第8回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第9回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第10回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第11回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第12回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第13回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第14回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第15回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第16回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第17回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第18回	イベントポスター	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第19回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第20回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第21回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第22回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第23回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第24回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第25回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第26回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第27回	新聞・論説文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第28回	新聞・論説文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第29回	まとめ	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
第30回	まとめ	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
凡人社 日本語学習者のための 読解厳選テーマ25+10 [初中級]		
参考文献		

講師が作成したプリントを適宜配布

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		文法・読解IV《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・漢字・文法や読解文法 I で学んだ文法を活用して文章を読解するための科目であり、大学進学後に必要となる読解力を養成する科目である。

授業の概要

外国人留学生在日本での学生生活および社会生活を送るうえで、文章から気持ちを読み取る力やニュースや教科書等の資料の中から内容を正しく理解する力、要約する力を身につける。

到達目標

日常的なトピックの短い文章が理解でき対応できる
 簡単な言葉で表現された規則や指示を理解し対応できる
 手紙やメール、メッセージが理解でき指示通りに対応できる
 広告、施設案内等を見て、必要な情報を見つけることができる

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う。

課題に対するフィードバックの方法

各課ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	プレテスト		復習 45分
担当教員			
第2回	省略・指示詞・理由	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第3回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第4回	体験文(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第5回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第6回	説明文	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第7回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第8回	メール・メモ(短文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第9回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第10回	メール・メモ(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第11回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第12回	お知らせ	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

<p>第13回</p>	<p>理由や原因を表す表現</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>気持ちがわかる表現</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>体験文(中文)</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第16回	体験文(中文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第17回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第18回	パンフレット	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>イベントポスター</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>イベントポスター</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>体験文(長文)</p>	<p>新出語彙の確認 45分</p>	<p>復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第22回	体験文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第23回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第24回	施設案内	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第25回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第26回	説明文(長文)	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第27回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			

第28回	環境問題・社会問題・新聞	新出語彙の確認 45分	復習 45分
担当教員			
第29回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
第30回	まとめのテスト	これまでの振り返り 45分	復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
スリーエーネットワーク 初級で読めるトピック25		
参考文献		

講師が作成したプリントを適宜配布

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が条件

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話 I				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	1課 場面に応じてあいさつや決まった表現を言うことができる	新出語彙・文法の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	1課 あいさつされたときに受け答えができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	2課 身近な人と自分の身の回りのものについて話すことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第4回	2課 手作りの物などを謙遜しながらすすめることができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第5回	2課 手作りの物などについて説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第6回	2課 身近な人の手作りの物などについての説明を聞いて反応することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第7回</p>	<p>2課 自分の手作りの物や身の回りの物についてクラスに紹介する クラスメイトの発表を理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>2課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>3課 身近な人と自分の国の習慣について話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いなどを話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>3課 生活習慣などについてアドバイスすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>3課 日本と発表者の国の習慣や規則の違いについて聞き、質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いについてスピーチができる クラスメイトのスピーチを聞いて理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>3課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>4課 道案内や機械の操作の手順を説明することができ、聞いて正しく動くことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第16回	4課 出身地の場所や人、有名なものを説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第17回	4課 出身地の場所や人、有名なものなどの説明を聞いて、ある程度把握できる。	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第18回	4課 ある場面や状況を詳しく説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>4課まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>5課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>5課 旅行の誘いや提案に対して、心配な気持ちを表現することができ、また、相手の心配を和らげることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>5課 話者が他から聞いてきた情報がどんな内容なのか把握することができる 話者が失敗したことや残念に思っていることを聞き、反応することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第25回</p>	<p>5課 身近な人を旅行やイベントなどに誘い、必要な準備や希望などについて話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>5課 天気予報や占いなどの不確実な未来の話をする事ができ、聞いて理解できる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>5課 友だちと旅行やイベントの計画を立てることができる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	5課まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	6課 友だちに事情や状況を説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	6課 友だちの事情や状況の説明を聞いて把握することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話 I 《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	1課 場面に応じてあいさつや決まった表現を言うことができる	学習内容の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	1課 あいさつされたときに受け答えができる	学習内容の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	2課 身近な人と自分の身の回りのものについて話すことができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>2課 手作りの物などを謙遜しながらすすめることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>2課 手作りの物などについて説明することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>2課 身近な人の手作りの物などについての説明を聞いて反応することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第7回</p>	<p>2課 自分の手作りの物や身の回りの物についてクラスに紹介する クラスメイトの発表を理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>2課 まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>3課 身近な人と自分の国の習慣について話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いなどを話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>3課 生活習慣などについてアドバイスすることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>3課 日本と発表者の国の習慣や規則の違いについて聞き、質問することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いについてスピーチができる クラスメイトのスピーチを聞いて理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>3課 まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>4課 道案内や機械の操作の手順を説明することができ、聞いて正しく動くことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>4課 出身地の場所や人、有名なものを説明することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>4課 出身地の場所や人、有名なものなどの説明を聞いて、ある程度把握できる。</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>4課 ある場面や状況を詳しく説明することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>4課まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>5課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>5課 旅行の誘いや提案に対して、心配な気持ちを表現することができ、また、相手の心配を和らげることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>5課 話者が他から聞いてきた情報がどんな内容なのか把握することができる 話者が失敗したことや残念に思っていることを聞き、反応することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>5課 身近な人を旅行やイベントなどに誘い、必要な準備や希望などについて話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>5課 天気予報や占いなどの不確実な未来の話をする事ができ、聞いて理解できる。</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>5課 友だちと旅行やイベントの計画を立てることができる。</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	5課まとめのテスト	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	6課 友だちに事情や状況を説明することができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	6課 友だちの事情や状況の説明を聞いて把握することができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話Ⅱ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	6課 友だちと困っていることなどについて話すことができる	新出語彙・文法の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	6課 困っている状況やその理由を複数述べるができる。	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	6課 友だちが困っていることを聞き、気遣いやアドバイスができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第4回	6課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第5回	7課 注意書きや命令文を見て、意味を説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第6回	7課 趣味や習い事を話題にして、上達したことについて話すことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第7回	7課 注意や命令などの指示を聞き、従うことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第8回	7課 自分の希望や強い意志を伝えることができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第9回	7課 趣味や習い事について、自分の今後の希望や計画を言うことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>7課 身近な人の希望や計画を聞き、その後の行動を読み取ることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>7課 趣味や習い事について、大変だったことや家族からの言葉、今後の展望など詳しく話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>7課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>8課 電話でホテルなどの予約をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>8課 ホテルの部屋などについて複数と比較しながら自分で選び、伝えることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>8課 物事の性質を説明することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第16回	8課 店員や係の人の説明を聞いて対応することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第17回	8課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第18回	9課 丁寧な言葉づかいで話すことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>9課 インタビューで丁寧な言葉での質問を聞いて質問の意図が理解できる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>9課 インタビューで質問などに対し丁寧な言葉で受け答えをすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>9課 自分の感想や今後の予定を言うことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>9課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>9課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>10課 丁寧な言葉づかいで指示ができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>10課 面接などで丁寧に自己紹介ができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>10課 仕事の条件や注意事項などを聞いて理解することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>10課 模擬面接</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	10課まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	10課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	JLPT聴解模擬試験	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話Ⅱ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	6課 友だちと困っていることなどについて話すことができる	新出語彙・文法の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	6課 困っている状況やその理由を複数述べるができる。	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	6課 友だちが困っていることを聞き、気遣いやアドバイスができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第4回	6課 まとめのテスト	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第5回	7課 注意書きや命令文を見て、意味を説明することができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第6回	7課 趣味や習い事を話題にして、上達したことについて話すことができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第7回	7課 注意や命令などの指示を聞き、従うことができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第8回	7課 自分の希望や強い意志を伝えることができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第9回	7課 趣味や習い事について、自分の今後の希望や計画を言うことができる	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>7課 身近な人の希望や計画を聞き、その後の行動を読み取ることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>7課 趣味や習い事について、大変だったことや家族からの言葉、今後の展望など詳しく話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>7課 まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>8課 電話でホテルなどの予約をすることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>8課 ホテルの部屋などについて複数と比較しながら自分で選び、伝えることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>8課 物事の性質を説明することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>8課 店員や係の人の説明を聞いて対応することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>8課 まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>9課 丁寧な言葉づかいで話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>9課 インタビューで丁寧な言葉での質問を聞いて質問の意図が理解できる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>9課 インタビューで質問などに対し丁寧な言葉で受け答えをすることができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>9課 自分の感想や今後の予定を言うことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>9課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>9課 まとめのテスト</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>10課 丁寧な言葉づかいで指示ができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>10課 面接などで丁寧に自己紹介ができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>10課 仕事の条件や注意事項などを聞いて理解することができる</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>10課 模擬面接</p>	<p>学習語彙の予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	10課まとめのテスト	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	10課 まとめのテスト	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	JLPT聴解模擬試験	学習語彙の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話Ⅲ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

“自分の関心のある分野において、事前に用意されたプレゼンテーションを行うことができ、要点を述べることができる。また、他者のプレゼンテーションを理解し、質問することができる。
 自分が経験したことについて、出来事・感情とその理由など詳細に話すことができる。また、他者の話を聞いて言いたいことや心情を読み取ることができる。
 詳しい情報を信頼できる形で伝達できる。
 なじみのある話題についての、ある見方を正当化して議論ができる。
 日本語のニュースを聞いて理解し、状況を簡単に説明することができる。”

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして聴解・会話の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	聴解・会話 I II の復習	前期の復習	復習 45分
担当教員			
第2回	聴解・会話 I II の復習	前期の復習	復習・文法問題 45分
担当教員			
第3回	1課 旅行や初めての体験について、体験したことを表現する	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>1課 旅行や初めて体験したことについて、他からの言葉や情報を交えて表現することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>1課 旅行や初めての体験について、体験したことを感情とともに表現する</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>1課 他者の体験談を聞いて、出来事や感情を読み取ることができる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第7回	1課のまとめ	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第8回	2課 ペットや家族を簡単に紹介する	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第9回	2課 ペットや家族との繋がりの中で、感謝していることや不満だったことを表現することができる。	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第10回</p>	<p>2課 他者の話を聞いて、感謝していることや不満に思っていることを読み取ることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>2課 ペットや家族との生活の様子を状況や心情も交えて紹介する</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>2課のまとめ</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>4課 口語における縮約形を使って普通体で話す</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>4課 友人と個人的なことについて、情報を確認しながらおしゃべりができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>4課 友人と個人的なことについて、意見や感想を交えながらおしゃべりができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>4課 友だちと過去の自分について後悔していることについて話し意見交換ができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>4課のまとめ</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>5課 レシピを聞いて必要な材料がわかる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>5課 レシピを聞いて作業工程がわかる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>5課 母国の料理のレシピを伝えることができる グループワーク</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>5課 母国の料理のレシピを発表 1グループ 15分×4グループ</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第22回	5課 母国の料理のレシピを発表 1グループ 15分×4グループ	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第23回	5課のまとめ	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第24回	6課 環境問題等のテーマのある発表を聞き、意見を理解することができる	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第25回</p>	<p>6課 環境問題等のテーマのある議題で、理由を示して自分の意見を言うことができる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>6課</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>6課</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	6課	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第29回	6課	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第30回	まとめ	予習 45分	
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
TRY! 日本語能力試験 N4 初級から中級への日本語ドリル 文法		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話Ⅲ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	1課 場面に応じてあいさつや決まった表現を言うことができる	新出語彙・文法の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	1課 あいさつされたときに受け答えができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	2課 身近な人と自分の身の回りのものについて話すことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第4回	2課 手作りの物などを謙遜しながらすすめることができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第5回	2課 手作りの物などについて説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第6回	2課 身近な人の手作りの物などについての説明を聞いて反応することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第7回</p>	<p>2課 自分の手作りの物や身の回りの物についてクラスに紹介する クラスメイトの発表を理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>2課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>3課 身近な人と自分の国の習慣について話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いなどを話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>3課 生活習慣などについてアドバイスすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>3課 日本と発表者の国の習慣や規則の違いについて聞き、質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>3課 日本と母国の習慣や規則の違いについてスピーチができる クラスメイトのスピーチを聞いて理解し、内容に沿った質問をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>3課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>4課 道案内や機械の操作の手順を説明することができ、聞いて正しく動くことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第16回	4課 出身地の場所や人、有名なものを説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第17回	4課 出身地の場所や人、有名なものなどの説明を聞いて、ある程度把握できる。	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第18回	4課 ある場面や状況を詳しく説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第19回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>4課 自分の国についてスピーチをして紹介することができる 発表者の国の紹介を聞いて大まかに理解し、発表者に質問することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>4課まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>5課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>5課 旅行の誘いや提案に対して、心配な気持ちを表現することができ、また、相手の心配を和らげることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>5課 話者が他から聞いてきた情報がどんな内容なのか把握することができる 話者が失敗したことや残念に思っていることを聞き、反応することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>復習・文法問題 45分</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第25回</p>	<p>5課 身近な人を旅行やイベントなどに誘い、必要な準備や希望などについて話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>5課 天気予報や占いなどの不確実な未来の話をする事ができ、聞いて理解できる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>5課 友だちと旅行やイベントの計画を立てることができる。</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	5課まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	6課 友だちに事情や状況を説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	6課 友だちの事情や状況の説明を聞いて把握することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話IV				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での学生生活を送るうえで、講義を聴講し先生や日本人学生と意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の関心のある分野において、事前に用意されたプレゼンテーションを行うことができ、要点を述べることができる。また、他者のプレゼンテーションを理解し、質問することができる。
 自分が経験したことについて、出来事・感情とその理由など詳細に話すことができる。また、他者の話を聞いて言いたいことや心情を読み取ることができる。
 詳しい情報を信頼できる形で伝達できる。
 なじみのある話題についての、ある見方を正当化して議論ができる。
 日本語のニュースを聞いて理解し、状況を簡単に説明することができる。
 聞いた話の中からポイントとなる部分を抽出し、後から自分が見てわかるように素早く簡潔にメモを取ることができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして聴解・会話の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	聴解・会話 I II IIIの復習	前期の復習 45分	既習内容の復習 45分
担当教員			
第2回	聴解・会話 I II IIIの復習	前期の復習 45分	既習内容の復習 45分
担当教員			
第3回	7課 店員が話す丁寧な表現を理解することができる。	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習 45分
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>7課 店員が話す丁寧な表現を理解し、受け答えすることができる。</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>7課 友だちと最近の変化について話したり、強くアドバイスしたりすることができる。</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>7課 友だちの相談に対して、アドバイスをすることができる。</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

第7回	7課まとめ	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第8回	8課 敬意を示す表現を正しく使うことができる	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第9回	8課 敬意を示す表現を使って、挨拶や受け答えができる	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			

第10回	8課 面接での質問の意図を理解し、適切に答えることができる。	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第11回	8課 模擬面接	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第12回	8課 模擬面接	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			

<p>第13回</p>	<p>8課まとめ</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>9課 身近な話題について、個人的な考え方や感じ方を表現することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>9課 身近な話題について、個人的な考え方や感じ方を表現することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>9課 自分のこだわりがあるものについて、自分の気持ちを表現することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>9課 自分のこだわりがあるものについて、自分の気持ちを表現することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>9課まとめ</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>10課 強調する言葉を使って自分の意見を伝えることができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>10課 将来の展望について自分の意見を強く主張できる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>10課 人に対して否定的な感情を表現することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>10課 身近な人について、やや批判的に評価を言うことができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>10課まとめ</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>11課 困った状況を説明することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>11課 困った状況を説明することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>11課 困った時の心情を説明することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>11課 困った時の心情を説明することができる</p>	<p>授業で扱われる語彙・文法の予習 45分</p>	<p>既習語彙・文法・会話の復習</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	11課まとめ	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第29回	まとめ	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
第30回	まとめ	授業で扱われる語彙・文法の予習 45分	既習語彙・文法・会話の復習
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク出版 TRY! 日本語能力試験 N3 凡人社 毎日の聞き取り50日 下		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		聴解・会話IV《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	宍戸 宏美						

授業の位置づけ

これまでに習得した語彙・文法を用いて聴解・会話へ発展する科目であり、大学進学後に必要な聴解力・会話力を身につける科目である。

授業の概要

この授業では外国人留学生が日本での社会生活を送るうえで、おおよその意思疎通ができるようにするための会話力と聴解力の養成を目指す。

到達目標

自分の身の回りのことについて情報を交換したり、質問し答えたりできる。
 自分が体験した出来事について、事柄を列挙して時系列的に述べたり物語ることができる。
 共同作業の際に、自ら提案したり、仲間の提案に応じたりしながら次にすることを検討できる。
 旅行やバス、タクシー、電車などを使用する場面で、行き方を聞いたり教えたりすることができる。
 丁寧な言葉遣いで依頼や指示をしたり、聞き取って適切に対応することができる。

授業の方法

直接法による対面授業
 グループワーク
 スピーチ

ICT活用

実務経験のある教員の教育内容

カンボジアの日本語学校で約3年勤務した経験を生かして文法・読解の授業を行う

課題に対するフィードバックの方法

各単元ごとに確認テストを実施し、重要な部分は授業内でフィードバックする

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	6課 友だちと困っていることなどについて話すことができる	新出語彙・文法の予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第2回	6課 困っている状況やその理由を複数述べるができる。	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第3回	6課 友だちが困っていることを聞き、気遣いやアドバイスができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第4回	6課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第5回	7課 注意書きや命令文を見て、意味を説明することができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第6回	7課 趣味や習い事を話題にして、上達したことについて話すことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

第7回	7課 注意や命令などの指示を聞き、従うことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第8回	7課 自分の希望や強い意志を伝えることができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第9回	7課 趣味や習い事について、自分の今後の希望や計画を言うことができる	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>7課 身近な人の希望や計画を聞き、その後の行動を読み取ることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>7課 趣味や習い事について、大変だったことや家族からの言葉、今後の展望など詳しく話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>7課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>8課 電話でホテルなどの予約をすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>8課 ホテルの部屋などについて複数と比較しながら自分で選び、伝えることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>8課 物事の性質を説明することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>8課 店員や係の人の説明を聞いて対応することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>8課 まとめのテスト</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>9課 丁寧な言葉づかいで話すことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>9課 インタビューで丁寧な言葉での質問を聞いて質問の意図が理解できる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>9課 インタビューで質問などに対し丁寧な言葉で受け答えをすることができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>9課 自分の感想や今後の予定を言うことができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第22回	9課 聞いてきた情報を話題にして話すことができる	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			
第23回	9課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第24回	10課 丁寧な言葉づかいで指示ができる	予習 45分	復習・文法問題 45分
担当教員			

<p>第25回</p>	<p>10課 面接などで丁寧に自己紹介ができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>10課 仕事の条件や注意事項などを聞いて理解することができる</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>10課 模擬面接</p>	<p>予習 45分</p>	<p>授業内容を復習 45分</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	10課まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第29回	10課 まとめのテスト	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
第30回	JLPT聴解模擬試験	予習 45分	授業内容を復習 45分
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業参加態度:70% 授業内小テスト:20% 提出物:10%
その他	0	
教科書		
アスク社 TRY! 日本語能力試験 N4 凡人社 毎日の聞き取り50日 上		
参考文献		

履修条件・留意事項等

語学の授業のため出席率80%以上が履修条件とする。

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		作文 I				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	青 晴海、玉 珍、巫 靚						

授業の位置づけ

北海道文教大学の学部入学に必要となる日本語能力を育成することで、本学のアドミッションポリシーである以下の人材を養成する。
 各専門分野の学習に必要な基礎学力を持つ人(知識・技能)。
 自分の考えをわかりやすく説明できる人(思考・判断・表現)。
 課題解決に必要な思考力の基礎をもっている人(思考・判断・表現)。
 各専門分野に強い関心があり、学ぶ意欲がある人(関心・意欲・態度)。
 他者と協働する態度を身につけている人(関心・意欲・態度)。

授業の概要

初級レベルの日本語の作文力を学習する。

到達目標

北海道文教大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化の可用性、自ら思考する力を身に着けることにより、これらを基礎と芦生手国際社会の平和と文化の発展に貢献できる人材を育成する。

授業の方法

授業のパフォーマンスや課題の提出等を通じ、学生の能動的な学修を促す。

ICT活用

パソコン、プロジェクター等を活用する

実務経験のある教員の教育内容

課題に対するフィードバックの方法

作文を教員が内容を確認、修正し、毎回の授業でその内容をフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	オリエンテーション	自己紹介をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第2回	オリエンテーション	自己紹介をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第3回	自己紹介をテーマとする作文のレビュー。買い物・食事をテーマとする文型練習・小テスト	買い物・食事をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>自己紹介をテーマとする作文のレビュー。買い物・食事をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>買い物・食事をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>買い物・食事をテーマとする作文のレビュー。スケジュールをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>スケジュールをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>買い物・食事をテーマとする作文のレビュー。スケジュールをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>スケジュールをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

第7回	スケジュールをテーマとする作文のレビュー。私の町・国をテーマとする文型練習・小テスト	私の町・国をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第8回	スケジュールをテーマとする作文のレビュー。私の町・国をテーマとする文型練習・小テスト	私の町・国をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第9回	私の町・国をテーマとする作文のレビュー。休みの日をテーマとする文型練習・小テスト	休みの日をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>私の町・国をテーマとする作文のレビュー。休みの日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>休みの日をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>休みの日をテーマとする作文のレビュー。相談・約束をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>相談・約束をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>休みの日をテーマとする作文のレビュー。相談・約束をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>相談・約束をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>相談・約束をテーマとする作文のレビュー。招待・訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>招待・訪問をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>相談・約束をテーマとする作文のレビュー。招待・訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>招待・訪問をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>招待・訪問をテーマとする作文のレビュー。友人・家族をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>友人・家族をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>招待・訪問をテーマとする作文のレビュー。友人・家族をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>友人・家族をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>友人・家族をテーマとする作文のレビュー。好きなことをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>好きなことをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>友人・家族をテーマとする作文のレビュー。好きなことをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>好きなことをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>好きなことをテーマとする作文のレビュー。バスツアーをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>バスツアーをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>好きなことをテーマとする作文のレビュー。バスツアーをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>バスツアーをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>バスツアーをテーマとする作文のレビュー。私の生活をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の生活をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

第22回	パスツアーをテーマとする作文のレビュー。私の生活をテーマとする文型練習・小テスト	私の生活をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第23回	私の生活をテーマとする作文のレビュー。病気・けがをテーマとする文型練習・小テスト	病気・けがをテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第24回	私の生活をテーマとする作文のレビュー。病気・けがをテーマとする文型練習・小テスト	病気・けがをテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第25回</p>	<p>病気・けがをテーマとする作文のレビュー。私のおすすめをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私のおすすめをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>病気・けがをテーマとする作文のレビュー。私のおすすめをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私のおすすめをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>私のおすすめをテーマとする作文のレビュー。国の習慣をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>国の習慣をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	私のおすすめをテーマとする作文のレビュー。国の習慣をテーマとする文型練習・小テスト	国の習慣をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第29回	国の習慣をテーマとする作文のレビュー。テレビ・雑誌からテーマとする文型練習・小テスト	テレビ・雑誌からテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第30回	国の習慣をテーマとする作文のレビュー。テレビ・雑誌からテーマとする文型練習・小テスト	テレビ・雑誌からテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	提起試験は行わない
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業態度、出席回数、小テスト内容で判断する
その他	0	
教科書		
参考文献		

履修条件・留意事項等

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		作文 I 《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	青 晴海、玉 珍、巫 靨						

授業の位置づけ

北海道文教大学の学部入学に必要となる日本語能力を育成することで、本学のアドミッションポリシーである以下の人材を養成する。
 各専門分野の学習に必要な基礎学力を持つ人(知識・技能)。
 自分の考えをわかりやすく説明できる人(思考・判断・表現)。
 課題解決に必要な思考力の基礎をもっている人(思考・判断・表現)。
 各専門分野に強い関心があり、学ぶ意欲がある人(関心・意欲・態度)。
 他者と協働する態度を身につけている人(関心・意欲・態度)。

授業の概要

初級レベルの日本語の作文力を学習する。

到達目標

北海道文教大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化の可用性、自ら思考する力を身に着けることにより、これらを基礎と芦生手国際社会の平和と文化の発展に貢献できる人材を育成する。

授業の方法

授業のパフォーマンスや課題の提出等を通じ、学生の能動的な学修を促す。

ICT活用

パソコン、プロジェクター等を活用する

実務経験のある教員の教育内容

課題に対するフィードバックの方法

作文を教員が内容を確認、修正し、毎回の授業でその内容をフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	オリエンテーション	自己紹介をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第2回	オリエンテーション	自己紹介をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第3回	自己紹介をテーマとする作文のレビュー。買い物・食事をテーマとする文型練習・小テスト	買い物・食事をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>自己紹介をテーマとする作文のレビュー。買い物・食事をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>買い物・食事をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>買い物・食事をテーマとする作文のレビュー。スケジュールをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>スケジュールをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>買い物・食事をテーマとする作文のレビュー。スケジュールをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>スケジュールをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

第7回	スケジュールをテーマとする作文のレビュー。私の町・国をテーマとする文型練習・小テスト	私の町・国をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第8回	スケジュールをテーマとする作文のレビュー。私の町・国をテーマとする文型練習・小テスト	私の町・国をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第9回	私の町・国をテーマとする作文のレビュー。休みの日をテーマとする文型練習・小テスト	休みの日をテーマとする短い作文を書く。(60分)	授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>私の町・国をテーマとする作文のレビュー。休みの日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>休みの日をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>休みの日をテーマとする作文のレビュー。相談・約束をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>相談・約束をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>休みの日をテーマとする作文のレビュー。相談・約束をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>相談・約束をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>相談・約束をテーマとする作文のレビュー。招待・訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>招待・訪問をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>相談・約束をテーマとする作文のレビュー。招待・訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>招待・訪問をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>招待・訪問をテーマとする作文のレビュー。友人・家族をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>友人・家族をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第16回</p>	<p>招待・訪問をテーマとする作文のレビュー。友人・家族をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>友人・家族をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>友人・家族をテーマとする作文のレビュー。好きなことをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>好きなことをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>友人・家族をテーマとする作文のレビュー。好きなことをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>好きなことをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第19回</p>	<p>好きなことをテーマとする作文のレビュー。バスツアーをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>バスツアーをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>好きなことをテーマとする作文のレビュー。バスツアーをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>バスツアーをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>バスツアーをテーマとする作文のレビュー。私の生活をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の生活をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>バスツアーをテーマとする作文のレビュー。私の生活をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の生活をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>私の生活をテーマとする作文のレビュー。病気・けがをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>病気・けがをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>私の生活をテーマとする作文のレビュー。病気・けがをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>病気・けがをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>病気・けがをテーマとする作文のレビュー。私のおすすめをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私のおすすめをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>病気・けがをテーマとする作文のレビュー。私のおすすめをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私のおすすめをテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>私のおすすめをテーマとする作文のレビュー。国の習慣をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>国の習慣をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第28回</p>	<p>私のおすすめをテーマとする作文のレビュー。国の習慣をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>国の習慣をテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第29回</p>	<p>国の習慣をテーマとする作文のレビュー。テレビ・雑誌からテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>テレビ・雑誌からテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第30回</p>	<p>国の習慣をテーマとする作文のレビュー。テレビ・雑誌からテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>テレビ・雑誌からテーマとする短い作文を書く。(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに再度作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	提起試験は行わない
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業態度、出席回数、小テスト内容で判断する
その他	0	
教科書		
参考文献		

履修条件・留意事項等

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		作文Ⅱ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度後期	区分	演習	単位	2
担当教員	青 晴海、玉 珍、巫 靨						

授業の位置づけ

北海道文教大学の学部入学に必要となる日本語能力を育成することで、本学のアドミッションポリシーである以下の人材を養成する。
 各専門分野の学習に必要な基礎学力を持つ人(知識・技能)。
 自分の考えをわかりやすく説明できる人(思考・判断・表現)。
 課題解決に必要な思考力の基礎をもっている人(思考・判断・表現)。
 各専門分野に強い関心があり、学ぶ意欲がある人(関心・意欲・態度)。
 他者と協働する態度を身につけている人(関心・意欲・態度)。

授業の概要

初級レベルの日本語の作文力を学習する。

到達目標

北海道文教大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化の可用性、自ら思考する力を身に着けることにより、これらを基礎と芦生手国際社会の平和と文化の発展に貢献できる人材を育成する。

授業の方法

授業のパフォーマンスや課題の提出等を通じ、学生の能動的な学修を促す。

ICT活用

パソコン、プロジェクター等を活用する

実務経験のある教員の教育内容

海外事業を通じて外国人と30年以上交流を続けてきた経験を持つ教員が担当する。

課題に対するフィードバックの方法

作文を教員が内容を確認、修正し、毎回の授業でその内容をフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

第1回	オリエンテーション。新しい1歩をテーマとする文型練習、小テスト	新しい一歩をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第2回	オリエンテーション。新しい1歩をテーマとする文型練習、小テスト	新しい一歩をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第3回	新しい一歩をテーマとする作文のレビュー。楽しいショッピングをテーマとする文型練習・小テスト	楽しいショッピングをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>新しい一歩をテーマとする作文のレビュー。楽しいショッピングをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする作文のレビュー。私の目標をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の目標をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする作文のレビュー。私の目標をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の目標をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第7回</p>	<p>私の目標をテーマとする作文のレビュー。住んでいる町をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>住んでいる町をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>私の目標をテーマとする作文のレビュー。住んでいる町をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>住んでいる町をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>自分の住んでいる町をテーマとする作文のレビュー。大変な一日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>大変な一日をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>自分の住んでいる町をテーマとする作文のレビュー。大変な一日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>大変な一日をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>大変な一日をテーマとする作文のレビュー。旅行に行こうをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>大変な一日をテーマとする作文のレビュー。旅行に行こうをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第13回</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする作文のレビュー。訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>訪問をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする作文のレビュー。訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>訪問をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>訪問をテーマとする作文のレビュー。感謝をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>感謝をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第16回</p>	<p>訪問をテーマとする作文のレビュー。感謝をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>感謝をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>感謝をテーマとする作文のレビュー。アルバイト先でをテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>感謝をテーマとする作文のレビュー。アルバイト先でをテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

第19回	アルバイト先でをテーマとする作文のレビュー。旅行に行つてをテーマとする文型練習・小テスト	旅行に行つてをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第20回	アルバイト先でをテーマとする作文のレビュー。旅行に行つてをテーマとする文型練習・小テスト	旅行に行つてをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第21回	旅行に行つてをテーマとする作文のレビュー。地域社会の中でをテーマとする文型練習・小テスト	地域社会の中でをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

第22回	旅行に行つてをテーマとする作文のレビュー。地域社会の中でをテーマとする文型練習・小テスト	地域社会の中でをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第23回	地域社会の中でをテーマとする作文のレビュー。私の健康法をテーマとする文型練習・小テスト	私の健康法をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第24回	地域社会の中でをテーマとする作文のレビュー。私の健康法をテーマとする文型練習・小テスト	私の健康法をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第25回</p>	<p>私の健康法をテーマとする作文のレビュー。親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>私の健康法をテーマとする作文のレビュー。親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする作文のレビュー。イベント・行事をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>イベント・行事をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

第28回	親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする作文のレビュー。 イベント・行事をテーマとする文型練習・小テスト	イベント・行事をテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第29回	イベント・行事をテーマとする作文のレビュー。気になるニュースをテーマとする文型練習・小テスト	気になるニュースをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
第30回	イベント・行事をテーマとする作文のレビュー。気になるニュースをテーマとする文型練習・小テスト	気になるニュースをテーマとする短い作文を書く(60分)	授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	定期試験は行わない
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業態度、作文内容、参加回数等をもとに判断する。
その他	0	
教科書		
できる日本語 初中級(本冊)		
参考文献		

履修条件・留意事項等

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本語					
科目名		作文Ⅱ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	演習	単位	2
担当教員	青 晴海、玉 珍、巫 靨						

授業の位置づけ

北海道文教大学の学部入学に必要な日本語能力を育成することで、本学のアドミッションポリシーである以下の人材を養成する。
 各専門分野の学習に必要な基礎学力を持つ人(知識・技能)。
 自分の考えをわかりやすく説明できる人(思考・判断・表現)。
 課題解決に必要な思考力の基礎をもっている人(思考・判断・表現)。
 各専門分野に強い関心があり、学ぶ意欲がある人(関心・意欲・態度)。
 他者と協働する態度を身につけている人(関心・意欲・態度)。

授業の概要

初級レベルの日本語の作文力を学習する。

到達目標

北海道文教大学で学ぶための基礎となる日本語と日本文化を学び、自律的学習能力、文化の可用性、自ら思考する力を身に着けることにより、これらを基礎と芦生手国際社会の平和と文化の発展に貢献できる人材を育成する。

授業の方法

授業のパフォーマンスや課題の提出等を通じ、学生の能動的な学修を促す。

ICT活用

パソコン、プロジェクター等を活用する

実務経験のある教員の教育内容

海外事業を通じて外国人と30年以上交流を続けてきた経験を持つ教員が担当する。

課題に対するフィードバックの方法

作文を教員が内容を確認、修正し、毎回の授業でその内容をフィードバックする。

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

<p>第1回</p>	<p>オリエンテーション。新しい1歩をテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>新しい一歩をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第2回</p>	<p>オリエンテーション。新しい1歩をテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>新しい一歩をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第3回</p>	<p>新しい一歩をテーマとする作文のレビュー。楽しいショッピングをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第4回</p>	<p>新しい一歩をテーマとする作文のレビュー。楽しいショッピングをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする作文のレビュー。私の目標をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の目標をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>楽しいショッピングをテーマとする作文のレビュー。私の目標をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の目標をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第7回</p>	<p>私の目標をテーマとする作文のレビュー。住んでいる町をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>住んでいる町をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>私の目標をテーマとする作文のレビュー。住んでいる町をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>住んでいる町をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>自分の住んでいる町をテーマとする作文のレビュー。大変な一日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>大変な一日をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第10回</p>	<p>自分の住んでいる町をテーマとする作文のレビュー。大変な一日をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>大変な一日をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>大変な一日をテーマとする作文のレビュー。旅行に行こうをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>大変な一日をテーマとする作文のレビュー。旅行に行こうをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第13回</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする作文のレビュー。訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>訪問をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>旅行に行こうをテーマとする作文のレビュー。訪問をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>訪問をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>訪問をテーマとする作文のレビュー。感謝をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>感謝をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第16回</p>	<p>訪問をテーマとする作文のレビュー。感謝をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>感謝をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第17回</p>	<p>感謝をテーマとする作文のレビュー。アルバイト先でをテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第18回</p>	<p>感謝をテーマとする作文のレビュー。アルバイト先でをテーマとする文型練習、小テスト</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

北海道文教大学 留学生別科

<p>第19回</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする作文のレビュー。旅行に行つてをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行つてをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第20回</p>	<p>アルバイト先でをテーマとする作文のレビュー。旅行に行つてをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>旅行に行つてをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第21回</p>	<p>旅行に行つてをテーマとする作文のレビュー。地域社会の中でをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>地域社会の中でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第22回</p>	<p>旅行に行つてをテーマとする作文のレビュー。地域社会の中でをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>地域社会の中でをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第23回</p>	<p>地域社会の中でをテーマとする作文のレビュー。私の健康法をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の健康法をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第24回</p>	<p>地域社会の中でをテーマとする作文のレビュー。私の健康法をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>私の健康法をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第25回</p>	<p>私の健康法をテーマとする作文のレビュー。親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第26回</p>	<p>私の健康法をテーマとする作文のレビュー。親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第27回</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする作文のレビュー。イベント・行事をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>イベント・行事をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第28回</p>	<p>親の気持ち・子供の気持ちをテーマとする作文のレビュー。 イベント・行事をテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>イベント・行事をテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第29回</p>	<p>イベント・行事をテーマとする作文のレビュー。気になるニュースをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>気になるニュースをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第30回</p>	<p>イベント・行事をテーマとする作文のレビュー。気になるニュースをテーマとする文型練習・小テスト</p>	<p>気になるニュースをテーマとする短い作文を書く(60分)</p>	<p>授業中に修正した作文をもとに作文の練り直しをする(60分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	定期試験は行わない
定期試以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	授業態度、作文内容、参加回数等をもとに判断する。
その他	0	
教科書		
できる日本語 初中級(本冊)		
参考文献		

履修条件・留意事項等

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本事情					
科目名		日本事情 I				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	講義	単位	2
担当教員	山森 栄美、藤井 駿吾						

授業の位置づけ

日本語基礎、文法・読解、聴解・会話の科目をもとに、日本事情を通して、日本文化や慣習、さらには医療、健康、栄養等の日本語知識を身に付ける科目とする

授業の概要

日本語能力試験N3相当以上の日本語の能力と知識を身につける。
日本の大学で学ぶために最低限必要な日本語運用能力を身につける。
日本の社会や文化への理解を深める。
日本の大学の入学試験で求められる留学生試験に必要な基礎学力を身につける。

到達目標

<p>【授業目標】 留学生が日本の大学で学ぶために必要な日本事情に関する知識(医療・健康・栄養)を身につけることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の医療・健康・栄養の日本語がわかる。 ・日本の医療・健康・栄養の大きな流れがわかる。 ・日本語で日本の医療・健康・栄養についてプレゼンテーションができる。
--

<p>授業の方法</p> <p>アクティブラーニング要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習 ・ディスカッション・ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・実習、フィールドワーク(人間科学部、医療保健科学部、国際学部)の実習科目等を通して学習する

<p>ICT活用</p> <p>なし</p>

<p>実務経験のある教員の教育内容</p> <p>該当なし</p>
--

<p>課題に対するフィードバックの方法</p> <p>毎回の講義のあとに意見交換会を設定し、フィードバックする。</p>

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

北海道文教大学 留学生別科

第1回	オリエンテーション、日本事情 I の科目説明 調理科学の科目を通して、調理や食品に関する日本語を学ぶ①	調理科学について予習する(90分)	調理科学について復習する(90分)
担当教員			
第2回	調理科学の科目を通して、調理や食品に関する日本語を学ぶ②	調理科学について予習する(90分)	調理科学について復習する(90分)
担当教員			
第3回	食・生活教育演習の科目を通して食生活に関する日本語を学ぶ①	食生活、食育について予習する(90分)	食生活・食育について復習する(90分)
担当教員			

第4回	食・生活教育演習の科目を通して食生活に関する日本語を学ぶ②	食生活、食育について予習する(90分)	食生活・食育について復習する(90分)
担当教員			
第5回	栄養学入門の科目を通して栄養学に関する日本語を学ぶ①	栄養学について予習する(90分)	栄養学について復習する(90分)
担当教員			
第6回	栄養学入門の科目を通して栄養学に関する日本語を学ぶ②	栄養学について予習する(90分)	栄養学について復習する(90分)
担当教員			

第7回	栄養学実験の科目を通して栄養素の体内動態に関する日本語を学ぶ①	栄養学について予習する(90分)	栄養学について復習する(90分)
担当教員			
第8回	栄養学実験の科目を通して栄養素の体内動態に関する日本語を学ぶ②	栄養学について予習する(90分)	栄養学について復習する(90分)
担当教員			
第9回	基礎調理学実習の科目を通して、調理に関する日本語を学ぶ①	調理について予習する(90分)	調理について復習する(90分)
担当教員			

<p>第10回</p>	<p>基礎調理学実習の科目を通して、調理に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>調理について予習する(90分)</p>	<p>調理について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>応用食品学実験の科目を通して、食品学および加工学に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>食品学・加工学について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>応用食品学実験の科目を通して、食品学および加工学に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>食品学・加工学について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

第13回	給食経営管理実習の科目を通して、給食経営に関する日本語を学ぶ①	給食経営について予習する(90分)	給食経営について復習する(90分)
担当教員			
第14回	給食経営管理実習の科目を通して、給食経営に関する日本語を学ぶ②	給食経営について予習する(90分)	給食経営について復習する(90分)
担当教員			
第15回	日本事情 I のまとめ 栄養や健康に関する日本語について学んだことを発表する	発表準備をする(90分)	発表後に発表内容について復習する(90分)
担当教員			
成績評価の方法			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	実施しない
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	出席態度にて評価する
その他	0	特になし
教科書		
特になし 必要に応じて資料を配布する		
参考文献		

なし

履修条件・留意事項等

なし

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本事情					
科目名		日本事情 I 《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	講義	単位	2
担当教員	山森 栄美、藤井 駿吾						

授業の位置づけ

日本語基礎、文法・読解、聴解・会話の科目をもとに、日本事情を通して、日本文化や慣習、さらには医療、健康、栄養等の日本語知識を身に付ける科目とする

授業の概要

日本語能力試験N3相当以上の日本語の能力と知識を身につける。
日本の大学で学ぶために最低限必要な日本語運用能力を身につける。
日本の社会や文化への理解を深める。
日本の大学の入学試験で求められる留学生試験に必要な基礎学力を身につける。

到達目標

<p>【授業目標】 留学生が日本の大学で学ぶために必要な日本事情に関する知識(医療・健康・栄養)を身につけることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の医療・健康・栄養の日本語がわかる。 ・日本の医療・健康・栄養の大きな流れがわかる。 ・日本語で日本の医療・健康・栄養についてプレゼンテーションができる。
--

<p>授業の方法</p> <p>アクティブラーニング要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習 ・ディスカッション・ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・実習、フィールドワーク(人間科学部、医療保健科学部、国際学部)の実習科目等を通して学習する

<p>ICT活用</p> <p>なし</p>

<p>実務経験のある教員の教育内容</p> <p>該当なし</p>
--

<p>課題に対するフィードバックの方法</p> <p>毎回の講義のあとに意見交換会を設定し、フィードバックする。</p>

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

北海道文教大学 留学生別科

第1回	オリエンテーション、日本事情 I の科目説明 調理科学の科目を通して、調理や食品に関する日本語を学ぶ①	調理科学について予習する(90分)	調理科学について復習する(90分)
担当教員			
第2回	調理科学の科目を通して、調理や食品に関する日本語を学ぶ②	調理科学について予習する(90分)	調理科学について復習する(90分)
担当教員			
第3回	食・生活教育演習の科目を通して食生活に関する日本語を学ぶ①	食生活、食育について予習する(90分)	食生活・食育について復習する(90分)
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>食・生活教育演習の科目を通して食生活に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>食生活、食育について予習する(90分)</p>	<p>食生活・食育について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>栄養学入門の科目を通して栄養学に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>栄養学について予習する(90分)</p>	<p>栄養学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>栄養学入門の科目を通して栄養学に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>栄養学について予習する(90分)</p>	<p>栄養学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第7回</p>	<p>栄養学実験の科目を通して栄養素の体内動態に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>栄養学について予習する(90分)</p>	<p>栄養学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>栄養学実験の科目を通して栄養素の体内動態に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>栄養学について予習する(90分)</p>	<p>栄養学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>基礎調理学実習の科目を通して、調理に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>調理について予習する(90分)</p>	<p>調理について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>基礎調理学実習の科目を通して、調理に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>調理について予習する(90分)</p>	<p>調理について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>応用食品学実験の科目を通して、食品学および加工学に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>食品学・加工学について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>応用食品学実験の科目を通して、食品学および加工学に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>食品学・加工学について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>給食経営管理実習の科目を通して、給食経営に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>給食経営について予習する(90分)</p>	<p>給食経営について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>給食経営管理実習の科目を通して、給食経営に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>給食経営について予習する(90分)</p>	<p>給食経営について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>日本事情Ⅰのまとめ 栄養や健康に関する日本語について学んだことを発表する</p>	<p>発表準備をする(90分)</p>	<p>発表後に発表内容について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	実施しない
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	出席態度にて評価する
その他	0	特になし
教科書		
特になし 必要に応じて資料を配布する		
参考文献		

なし

履修条件・留意事項等

なし

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本事情					
科目名		日本事情Ⅱ				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	講義	単位	2
担当教員	金子 翔拓、橋田 浩、大森 圭、横井 裕一郎、高岡 哲子、高田 雄一、白戸 力弥、玉 珍						

授業の位置づけ

日本語基礎、文法・読解、聴解・会話の科目をもとに、日本事情を通して、日本文化や慣習、さらには医療、健康、栄養等の日本語知識を身に付ける科目とする

授業の概要

日本語能力試験N3相当以上の日本語の能力と知識を身につける。
日本の大学で学ぶために最低限必要な日本語運用能力を身につける。
日本の社会や文化への理解を深める。
日本の大学の入学試験で求められる留学生試験に必要な基礎学力を身につける。

到達目標

<p>【授業目標】 留学生が日本の大学で学ぶために必要な日本事情に関する知識(医療・健康・栄養)を身につけることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の医療・健康・栄養の日本語がわかる。 ・日本の医療・健康・栄養の大きな流れがわかる。 ・日本語で日本の医療・健康・栄養についてプレゼンテーションができる。
--

<p>授業の方法</p> <p>アクティブラーニング要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習 ・ディスカッション・ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・実習、フィールドワーク(人間科学部、医療保健科学部、国際学部)の実習科目等を通して学習する

<p>ICT活用</p> <p>なし</p>

<p>実務経験のある教員の教育内容</p> <p>金子翔拓 高田雄一 横井裕一郎 橋田浩 白戸力弥 大森圭 高岡哲子 玉珍 全ての教員が臨床実践または教育実践を5年以上経験している</p>

<p>課題に対するフィードバックの方法</p> <p>毎回の講義のあとに意見交換会を設定し、フィードバックする。</p>

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

北海道文教大学 留学生別科

第1回	オリエンテーション、日本事情Ⅱの科目説明 解剖学実習の学部科目を通して、筋肉の日本語を学ぶ	解剖学について予習する(90分)	解剖学について復習する(90分)
担当教員	金子 翔拓		
第2回	解剖学実習の科目を通して、筋肉の日本語を学ぶ②	解剖学について予習する(90分)	解剖学について復習する(90分)
担当教員	金子 翔拓		
第3回	レッドコードの体験を通して、レッドコードに必要な日本語を学ぶ	レッドコードについて予習する(90分)	レッドコードについて復習する(90分)
担当教員	大森 圭		

第4回	レッドコードの体験を通して、レッドコードに必要な日本語を学ぶ②	レッドコードについて予習する(90分)	レッドコードについて復習する(90分)
担当教員	大森 圭		
第5回	老年看護学の科目を通して、看護に使用する日本語を学ぶ①	老年看護学について予習する(90分)	老年看護学について復習する(90分)
担当教員	高岡 哲子		
第6回	老年看護学の科目を通して、看護に使用する日本語を学ぶ②	老年看護学について予習する(90分)	老年看護学について復習する(90分)
担当教員	高岡 哲子		

<p>第7回</p>	<p>インソール作成体験を通して日本語を学ぶ①</p>	<p>インソールについて予習する (90分)</p>	<p>インソールについて復習する (90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>高田 雄一</p>		
<p>第8回</p>	<p>インソール作成体験を通して日本語を学ぶ②</p>	<p>インソールについて予習する (90分)</p>	<p>インソールについて復習する (90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>高田 雄一</p>		
<p>第9回</p>	<p>作業療法士が作成する装具の作成体験を通して日本語を学ぶ①①</p>	<p>装具について予習する(90分)</p>	<p>装具について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>白戸 力弥</p>		

<p>第10回</p>	<p>作業療法士が作成する装具の作成体験を通して日本語を学ぶ②</p>	<p>装具について予習する(90分)</p>	<p>装具について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>白戸 力弥</p>		
<p>第11回</p>	<p>こどもの理学療法について学び、日本語を学習する①</p>	<p>こどもの理学療法について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>横井 裕一郎</p>		
<p>第12回</p>	<p>こどもの理学療法について学び、日本語を学習する②</p>	<p>こどもの理学療法について予習する(90分)</p>	<p>こどもの理学療法について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>	<p>横井 裕一郎</p>		

<p>第13回</p>	<p>姿勢について学び、姿勢に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>姿勢について予習する(90分)</p>	<p>姿勢について復習する(90分)</p>
<p>担当教員 橋田 浩</p>			
<p>第14回</p>	<p>姿勢について学び、姿勢に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>姿勢について予習する(90分)</p>	<p>姿勢について復習する(90分)</p>
<p>担当教員 橋田 浩</p>			
<p>第15回</p>	<p>日本事情 I のまとめ 医療や健康に関する日本語について学んだことを発表する</p>	<p>発表準備をする(90分)</p>	<p>発表後に発表内容について復習する(90分)</p>
<p>担当教員 玉 珍</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	実施しない
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	出席態度にて評価する
その他	0	特になし
教科書		
特になし 必要に応じて資料を配布する		
参考文献		

なし

履修条件・留意事項等

なし

備考欄

2026 北海道文教大学 シラバス

学部・学科		留学生別科					
区分		日本事情					
科目名		日本事情Ⅱ《秋入学者用》				ナンバリング	
配当年次	1年	開講学期	2026年度前期	区分	講義	単位	2
担当教員	金子 翔拓、橋田 浩、大森 圭、横井 裕一郎、高岡 哲子、高田 雄一、白戸 力弥、玉 珍						

授業の位置づけ

日本語基礎、文法・読解、聴解・会話の科目をもとに、日本事情を通して、日本文化や慣習、さらには医療、健康、栄養等の日本語知識を身に付ける科目とする

授業の概要

日本語能力試験N3相当以上の日本語の能力と知識を身につける。
日本の大学で学ぶために最低限必要な日本語運用能力を身につける。
日本の社会や文化への理解を深める。
日本の大学の入学試験で求められる留学生試験に必要な基礎学力を身につける。

到達目標

<p>【授業目標】 留学生が日本の大学で学ぶために必要な日本事情に関する知識(医療・健康・栄養)を身につけることを目的とする。</p> <p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の医療・健康・栄養の日本語がわかる。 ・日本の医療・健康・栄養の大きな流れがわかる。 ・日本語で日本の医療・健康・栄養についてプレゼンテーションができる。
--

<p>授業の方法</p> <p>アクティブラーニング要素</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協定等に基づく外部機関と連携した課題解決型学習 ・ディスカッション・ディベート ・グループワーク ・プレゼンテーション ・実習、フィールドワーク(人間科学部、医療保健科学部、国際学部)の実習科目等を通して学習する

<p>ICT活用</p> <p>なし</p>

<p>実務経験のある教員の教育内容</p> <p>金子翔拓 高田雄一 横井裕一郎 橋田浩 白戸力弥 大森圭 高岡哲子 玉珍 全ての教員が臨床実践または教育実践を5年以上経験している</p>

<p>課題に対するフィードバックの方法</p> <p>毎回の講義のあとに意見交換会を設定し、フィードバックする。</p>

授業計画	学習内容	準備学習の内容および時間(分)	事後学習の内容および時間(分)
------	------	-----------------	-----------------

北海道文教大学 留学生別科

第1回	オリエンテーション、日本事情Ⅱの科目説明 解剖学実習の学部科目を通して、筋肉の日本語を学ぶ	解剖学について予習する(90分)	解剖学について復習する(90分)
担当教員			
第2回	解剖学実習の科目を通して、筋肉の日本語を学ぶ②	解剖学について予習する(90分)	解剖学について復習する(90分)
担当教員			
第3回	レッドコードの体験を通して、レッドコードに必要な日本語を学ぶ	レッドコードについて予習する(90分)	レッドコードについて復習する(90分)
担当教員			

<p>第4回</p>	<p>レッドコードの体験を通して、レッドコードに必要な日本語を学ぶ②</p>	<p>レッドコードについて予習する(90分)</p>	<p>レッドコードについて復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第5回</p>	<p>老年看護学の科目を通して、看護に使用する日本語を学ぶ①</p>	<p>老年看護学について予習する(90分)</p>	<p>老年看護学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第6回</p>	<p>老年看護学の科目を通して、看護に使用する日本語を学ぶ②</p>	<p>老年看護学について予習する(90分)</p>	<p>老年看護学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第7回</p>	<p>インソール作成体験を通して日本語を学ぶ①</p>	<p>インソールについて予習する (90分)</p>	<p>インソールについて復習する (90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第8回</p>	<p>インソール作成体験を通して日本語を学ぶ②</p>	<p>インソールについて予習する (90分)</p>	<p>インソールについて復習する (90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第9回</p>	<p>作業療法士が作成する装具の作成体験を通して日本語を学ぶ①①</p>	<p>装具について予習する(90分)</p>	<p>装具について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第10回</p>	<p>作業療法士が作成する装具の作成体験を通して日本語を学ぶ②</p>	<p>装具について予習する(90分)</p>	<p>装具について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第11回</p>	<p>こどもの理学療法について学び、日本語を学習する①</p>	<p>こどもの理学療法について予習する(90分)</p>	<p>食品学・加工学について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第12回</p>	<p>こどもの理学療法について学び、日本語を学習する②</p>	<p>こどもの理学療法について予習する(90分)</p>	<p>こどもの理学療法について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			

<p>第13回</p>	<p>姿勢について学び、姿勢に関する日本語を学ぶ①</p>	<p>姿勢について予習する(90分)</p>	<p>姿勢について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第14回</p>	<p>姿勢について学び、姿勢に関する日本語を学ぶ②</p>	<p>姿勢について予習する(90分)</p>	<p>姿勢について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>第15回</p>	<p>日本事情 I のまとめ 医療や健康に関する日本語について学んだことを発表する</p>	<p>発表準備をする(90分)</p>	<p>発表後に発表内容について復習する(90分)</p>
<p>担当教員</p>			
<p>成績評価の方法</p>			

区分	割合(%)	内容
定期試験	0	実施しない
定期試験以外(授業内容の課題・参加度・出席態度等)	100	出席態度にて評価する
その他	0	特になし
教科書		
特になし 必要に応じて資料を配布する		
参考文献		

なし

履修条件・留意事項等

なし

備考欄